新型コロナウイルス感染症に関する清掃・消毒等について

安房健康福祉センター（2020.2.28）

●手指の消毒・除菌

せっけん・ハンドソープ等を使い、丁寧に洗い、流水でよく流します。

（詳細は、厚生労働省作成のチラシ（別紙）をご覧ください。）

●屋内の消毒・除菌

ドアノブなど身の回りの物の表面の消毒には、

①消毒用エタノール
②次亜塩素酸ナトリウム(0.02%)

が有効であることが分かっています。

＜消毒の方法＞

消毒薬	使用方法	消毒薬の使い方
消毒用エタノール	①汚れや水滴がある場合、ふき取る。 ②エタノールを含ませた布で拭く。 ※70%以上のアルコール濃度のものを使用すること ※火気のあるところでは使用しない	薄めず、原液のまま使用する。
次亜塩素酸ナトリウム	①汚れや水滴がある場合、ふき取る。 ②ペーパータオル等に十分に薬液を含ませて拭く。 ※作業時にはビニール手袋を着用し、換気をすること ※目に入ると失明の恐れがあるので十分に注意すること	製品に記載されている濃度をもとに、薄めて使用する。 例）原液濃度が6%の場合の0.02%への薄め方 2Lのペットボトル1本の水に対し、ﾍﾟｯﾄﾎﾞﾄﾙｷｬｯﾌﾟ約1～2杯の原液

＜手指がよく触れる場所の例＞

ドアノブ、窓の取手、照明のスイッチ、テーブル、椅子、電話機、テレビのリモコン、水道の蛇口、便器、便座、洗水レバー　など

＜次亜塩素酸ナトリウムを使用する際の注意点　！　＞

※拭いた場所がさびる恐れがありますので、消毒後は水拭きしてください。
※希釈したものは時間がたつにつれ効果が減っていきます。
その都度使い切るようにしてください。
※誤飲しないよう、作り置きはやめましょう。
※手指の消毒には使用しないで下さい。
※保管する際は、危険なので子供の手の届かないところに保管しましょう。

感染症対策へのご協力をおねがいします

手洗い

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、
「手洗い」や**「マスクの着用を含む咳(せき)エチケット」**です。

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。
外出先からの帰宅時や**調理の前後**、**食事前**などこまめに手を洗います。

正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう

1

流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2

手の甲をのばすようにこすります。

3

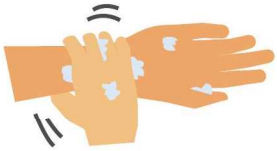
指先・爪の間を念入りにこすります。

4

指の間を洗います。

5

親指と手のひらをねじり洗いします。

6

手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、
清潔なタオルやペーパータオルで
よく拭き取って乾かします。

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan
厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare
厚労省 検索